

ふるさとキャリア教育について

教育委員会事務局

新居浜ふるさとキャリア教育

〔社会的背景〕

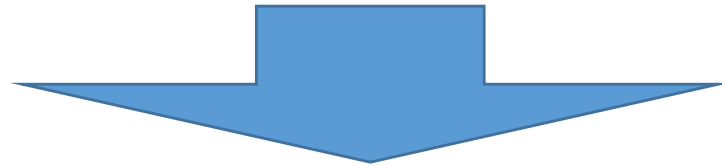
今の世界は、貧困、少子高齢化、人材不足など、多くの社会課題を抱えており、経済や教育、医療などに多大な影響を受けており、持続可能な社会の実現に向けた取り組みが求められている。

〔新居浜ふるさとキャリア教育〕

新居浜の持続可能な社会の実現を図るため、「ふるさと」を意識したキャリア教育を推進し、さらに新居浜市が目指す子供像の実現を目指す。

ふるさとキャリア教育の目標

新居浜に誇りを持ち、故郷を大切に思う気持ちの醸成
責任を持って自分の人生を選択する自立心の育成



新居浜市が目指す子供像

豊かな心を持ち、自ら進んで行動できる、たくましい子供

新居浜ふるさとキャリア教育で育成する基礎的・汎用的能力

自己理解・自己肯定感

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身に可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

キャリアプランニング能力

「働くこと」の意義を理解し、自らが果たす様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置づけ、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

自分だからできる
新居浜だからできる

家庭観
地域への
所属感

家庭や地域
での受容

自己肯定感
一人一人の生き方
自己有用感

勤労観
職業観

自分でもできる
新居浜でもできる

課題対応能力

仕事をする上での様々な課題を発見し・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力

人間関係形成・社会形成能力

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聞いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者との協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力

市民意識
公共の精神
社会貢献

ふるさと
への愛着
と誇り

発達段階を踏まえた目標設定

新居浜に誇りを持ち、故郷を大切に思う気持ちの醸成
責任を持って自分の人生を選択する自立心の育成

継続教育・高等教育段階へ

中学校におけるキャリア教育の目標
(現実的探索と暫定的選択)

- 肯定的自己理解と自己有用感の獲得
- 興味・関心等に基づく職業観・勤労観の形成
- 進路計画の立案と暫定的選択
- 生き方や進路に関する現実的探索

小学校におけるキャリア教育の目標
(進路の探索・選択に係る基礎形成)

- 自己及び他者への積極的関心の形成・発展
- 身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上
- 夢や希望、憧れる自己のイメージの獲得
- 勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の形成

社会的自立・職業的自立にむけて
必要な意欲・態度や能力の育成

新居浜ふるさとキャリア教育を支える環境

学校・家庭・地域が連携して新居浜ふるさとキャリア教育に取り組む体制を構築

学校

【教科教育】

- 新居浜の歴史文化に関する学習
- ふるさとへの愛着と誇りを醸成
- 職業や人生設計について考える力の育成
- その他、基礎的・汎用的能力の育成

家庭

【家庭教育】

- 人や物事に積極的にかかわろうとする意欲・態度の養成
- 家庭や社会における役割を理解・遂行するための支援
- 子供の“将来の夢”を親子で考える

地域

【社会教育・生涯学習】

- 公民館での産業に関する過去・現在に係る学習の提供・支援
- 文化施設（歴史資料館等）・図書館にける歴史遺産等に関する展示・企画展等

キャリア教育を通じて育成すべき能力「4領域8能力」

領域	能力
人間関係形成能力 他者の個性を尊重し、自己の個性を発揮しながら、様々な人々をコミュニケーションを図り、協力・共同してものごとに取り組む	【自他の理解能力】 自己理解を深め、他者の多様な個性を理解し、お互いに認め合うことを大切にして行動していく能力
	【コミュニケーション能力】 多様な集団・組織の中で、コミュニケーションや豊かな人間関係を築きながら、自己の成長を果たしていく能力
情報活用能力 学ぶこと・働くことの意義や役割及びその多様性を理解し、幅広く情報を活用して、自己の進路や生き方の選択に生かす。	【情報収集・探索能力】 進路や職業等に関する様々な情報を収集・探索するとともに、必要な情報を選択・活用し、自己の進路や生き方を考えていく能力
	【職業理解能力】 様々な体験等を通して、学校で学ぶことと社会・職業生活との関連や、今、しなければならないことなどを理解していく能力
将来設計能力 夢や希望を持って将来の生き方や生活を考え、社会の実現を踏まえながら、前向きに自己の将来を設計する。	【役割把握・認識能力】 生活・仕事上の多様な役割や意義及びその関連等を理解し、自己の果たすべき役割等についての認識を深めていく能力
	【計画実行能力】 目標とすべき将来の生き方や進路を考え、それを実現するための進路設計を立て、実際の選択行動等で実行していく能力
意思決定能力 自らの意志と責任でよりよい選択・決定を行うとともに、その過程での課題や葛藤に積極的に取り組み克服する。	【選択能力】 様々な選択肢について比較検討したり、葛藤を克服したりして、主体的に判断し、自らにふさわしい選択・決定を行っていく能力
	【課題解決能力】 意思決定に伴う責任を受け入れ、選択結果に適応するとともに、希望する進路の実現に向け、自ら課題を設定してその解決に取り組む能力